

# マレーシアにおける住民の生態系サービス 共有価値評価 (PESSVA)の導入

活動地域  マレーシア



住民への生態系サービス共有価値評価調査

## 課題

マレーシアでは、国家政策として開発事業が優先されてきた結果、湿地や湖沼・貯水池の生態系機能が著しく劣化した流域が多く、湖沼流域の統合的な管理が行われていない。

## 目標

PESSVAを活用し、流域の利害関係者が連携して流域ガバナンスを強化する統合的湖沼流域管理を国家政策に位置付け、流域管理体制の構築や関係者の意識向上を図る。



今後の  
展望

湖沼管理には流域市民を含む多くの利害関係者の参画による継続的な活動が重要であることから、他の湖沼流域においてもPESSVAを活用しながら多様な関係者を巻き込み、持続可能な湖沼流域管理と保全を図る。

ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発

## 活動内容と成果

- マレーシアでのPESSVA調査実施にあたり、現地リーダーを育成すべく、マレーシアから3人を招聘し、来日ワークショップを実施
- マレーシアに渡航し、調査対象湖沼であるChendoroh湖関係者への事業説明と協力関係を構築
- 来日ワークショップを受けた3人を中心として、PESSVAアンケート調査を対象湖沼流域利害関係者に実施。目標件数の150件の2倍以上となる、321件の回答を収集できた
- PESSVAアンケート調査結果を対象流域政府関係者にフィードバックし、湖沼管理体制の向上に貢献した



マレーシアチーム  
来日ワークショップ

マレーシア現地調査  
リーダー育成 **3人**

PESSVAアンケート  
調査件数 **321件**

今年度計画の達成度 **90%**

全体計画の達成度 **35%**

## 苦勞した点と工夫した点

### ■ 苦勞した点

生態系サービスという流域住民等にとって馴染みのない用語を説明することや調査表の質問数が多かったため、収集に時間を要した。

### ■ 工夫した点

調査表を配布して回答してもらうだけでなく、回答者と対話し身近な具体例を挙げながら質問事項を理解してもらえるようにした。

〒525-0001  
滋賀県草津市下物町1091番地  
電話：077-568-4567  
E-mail：infoilec@ilec.or.jp  
HP：https://www.ilec.or.jp/

